

戦略3 スポーツ環境の整備【8事業】

市内には現在、陸上競技場、総合体育館、小野路球場など 26 のスポーツ施設が整備されています。2013 年度にはスポーツ施設全体で、年間延べ 150 万人以上の方に利用されており、利用率も、総合体育館やサン町田旭体育館では 9 割以上、テニスコートでは 8 割程度と高い水準となっています。また、総合体育館やサン町田旭体育館では利用抽選申込の倍率が 3 倍を超えるなど、利用者のニーズも高くなっています。

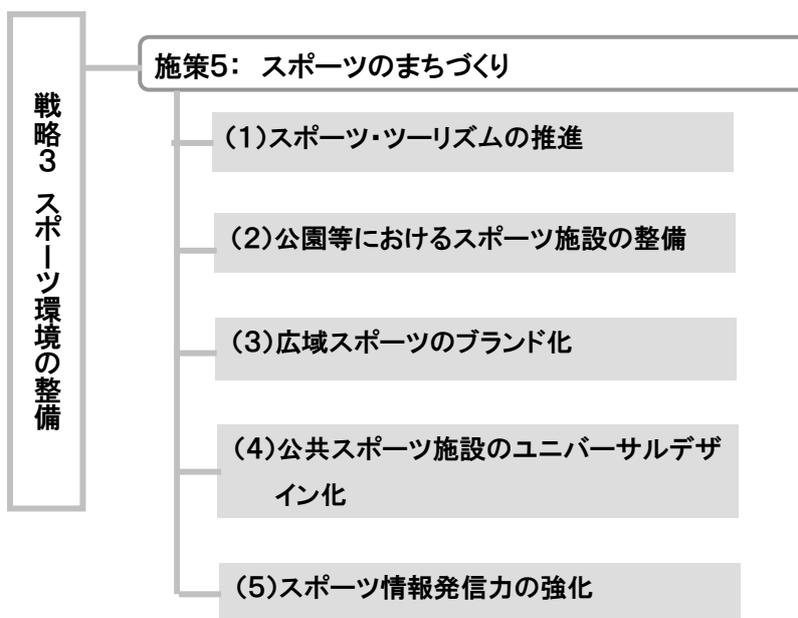
しかし、スポーツ施設の充足率は、近隣の自治体と比較しても充実しているとはいええない状況です。例えば、多摩地域の 26 市の状況を見てみると、主要スポーツ施設の整備数だけを見れば、他市に比べても上位に位置しますが、人口当たりの整備水準では 26 市中 10 位から 25 位に位置しており、決して充実しているとは言えません。特に整備水準が低い施設としては、テニスコート、野球場、体育館、球技場などが挙げられます。

今後、利用者ニーズとスポーツ施設の充実度合いを総合的に勘案し、ニーズが高く、かつ比較的不足しているテニスコート、体育館、野球やサッカーなど多目的に利用できるグラウンドの整備を優先的に進めます。

一方、陸上競技場、総合体育館、小野路球場など一部のスポーツ施設については、大規模大会等の開催など「観る」スポーツの場としての機能も求められています。

このため、大型ビジョンなど「観る」環境の整備もあわせて進めます。

「戦略3 スポーツ環境の整備」では、「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツをしたり、みたり、親しむことのできる環境」を創出するとともに、スポーツを通じたまちの活性化・交流の拡大を図ります。



施策5：スポーツのまちづくり

(1) スポーツ・ツーリズムの推進

No	5-1				
推進施策	スポーツ・ツーリズムの連携促進				
事業名	スポーツ・ツーリズム実施事業				
取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <p>【魅力あるスポーツ資源の活用】</p> <p>市内への来訪者を獲得するためには、魅力ある見所、イベントなどのコンテンツがますます重要になっており、スポーツ資源もその一つとなっている。このような状況をふまえ、本事業はスポーツ観戦など含めたツアーを実施または支援することを目的とする。</p> <p><取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームタウンチーム応援ツアーの企画 ・旅行代理店へのPR 				
	実施主体	一般社団法人町田市観光 コンベンション協会 産業観光課		取り組みの場	市外スタジアム 市外旅行代理店
	連携先	ホームタウンチーム 旅行代理店など		対象者	スポーツ観戦者
事業目標	指標			現状 (2013年度)	—
	ツアー実施			目標水準 (2018年度)	実施
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	企画・実施				▶

施策5：スポーツのまちづくり

(2) 公園等におけるスポーツ施設の整備

No	5-2				
推進施策	【重点施策】野津田公園におけるスポーツ施設整備				
事業名	第二次野津田公園整備基本計画推進事業				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> 野津田公園は、陸上競技場、テニスコート、野球場、多目的グラウンドがあり、町田市でのスポーツ活動における重要な場所である。第二次野津田公園整備基本計画の中で、「する」「観る」「支える」スポーツの場のさらなる充実を図る。</p> <p><取り組み内容> 第二次野津田公園整備基本計画に基づき、スポーツ施設の整備を進める。当面は、2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地招致を目指し、既存の陸上競技場と併せて必要な人工芝の多目的グラウンドの整備と、施設稼働率が85%を超え、人気の高いテニスコートの整備を進める。</p>				
	実施主体	公園緑地課	取り組みの場	野津田公園	
	連携先	スポーツ振興課	対象者	スポーツ施設利用者	
事業目標	指標		現状 (2013年度)	—	
	野津田公園内における スポーツ施設整備箇所数		目標水準 (2018年度)	2箇所	
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	用地測量	都市計画決定 用地買収	基本設計 実施設計	整備	→

施策5：スポーツのまちづくり

(3) 広域スポーツのブランド化

No	5-3				
推進施策	市民マラソン等の活性化				
事業名	武相マラソン大会支援事業				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> 全国のアスリートが参加する武相マラソン大会を町田ブランドと位置づけ支援することで、市の知名度向上ならびに参加者の拡大を図る。</p> <p><取り組み内容> 広報、ホームページ、その他メディア等を通じて、武相マラソン大会に関する情報発信・PRを強化する。</p>				
	実施主体	スポーツ振興課	取り組みの場	メディア	
	連携先	町田タイムズ社 町田市陸上競技協会	対象者	全国のアスリート	
	事業目標	指標		現状 (2013年度)	2,000人
	参加者数		目標水準 (2018年度)	3,000人	
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	2,500人	→	2,750人	→	3,000人

施策5：スポーツのまちづくり

(4) 公共スポーツ施設のユニバーサルデザイン化

No	5-4				
推進施策	ユニバーサルデザインの推進				
事業名	既存スポーツ施設のバリアフリー改修				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> 各スポーツ施設は、建設後 20 年以上経過し、建設当時の建物・設備の規格等が現在の考え方にそぐわないものになってきているため、町田市福祉のまちづくり総合推進条例にもとづいたバリアフリー改修を計画的に実施する。 また、障がい者の競技スポーツ大会開催のための施設環境の整備を行う。</p> <p><取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ改修工事 ・サイン改修工事 ・障がい者の競技スポーツ大会開催のための施設整備 ・利用者の要望を取り入れた小規模なバリアフリー改修工事 				
	実施主体	スポーツ振興課	取り組みの場	スポーツ施設	
	連携先	指定管理者 営繕課 公園緑地課 施設課	対象者	スポーツ施設利用者	
事業目標	指標		現状 (2013 年度)	—	
	改修工事実施施設数		目標水準 (2018 年度)	3施設	
実施計画	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
	改修計画の検討 営繕課との調整	学校温水プール、木曽中管理事務所のサイン改修実施	営繕課の修繕計画に合わせてトイレ・サイン工事实施 小規模バリアフリー改修		→

施策5：スポーツのまちづくり

(5) スポーツ情報発信力の強化

No	5-5				
推進施策	【重点施策】総合的なスポーツ情報発信力の強化				
事業名	スポーツフォーラム活性化事業				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> 町田市スポーツ推進計画をもとに市が推進する施策・事業について、さまざまなテーマで市民参加型のフォーラムを開催することで、市民の町田市スポーツ施策に対する関心、理解を高め、より積極的にスポーツに関わることが出来る環境を創出する。</p> <p><取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民がより参加しやすい形でのスポーツフォーラムの開催 ・フォーラム内容のフォローアップをホームページで実施 				
	実施主体	スポーツ振興課		取り組みの場	各施設
	連携先	町田市体育協会 ホームタウンチーム		対象者	市民
事業目標	指標			現状 (2013年度)	—
	スポーツフォーラムの見直し			目標水準 (2018年度)	実施
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	検討	→	見直し 実施	→	→

施策5：スポーツのまちづくり

(5) スポーツ情報発信力の強化

No	5-6				
推進施策	【重点施策】総合的なスポーツ情報発信力の強化				
事業名	生涯学習ポータルサイト構築事業				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> 教養、文化・芸術、スポーツ、レクリエーションなどの生涯学習情報を、市民がいつでも手軽に手に入れられる環境を整備する。</p> <p><取り組み内容> 講座・講演会情報、活動団体情報、人材情報などの様々な学習情報を手軽に入手できるホームページ（生涯学習ポータルサイト）を構築する。</p>				
	実施主体	生涯学習センター		取り組みの場	インターネット
	連携先	市役所関連部署 市民団体 大学 等		対象者	市民
事業目標	指標			現状 (2013年度)	—
	生涯学習ポータルサイトの構築			目標水準 (2018年度)	構築・稼動 (2015年度)
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	運用ルールの検討	ポータルサイトの構築・稼動	運用	検証	運用改善実施

施策5：スポーツのまちづくり

(5) スポーツ情報発信力の強化

No	5-7				
推進施策	【重点施策】総合的なスポーツ情報発信力の強化				
事業名	生涯学習NAVI				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> 市民が教養、文化・芸術、スポーツ、レクリエーションなどの生涯学習に魅力を感じ、一人ひとりの興味や関心に合った学習機会を見つけられるようにする。</p> <p><取り組み内容> 市内もしくは近隣地域で開催され、市民が参加できる講座・講演会、イベントなどの情報や、市内各地で行われている学習活動の様子などを紹介する情報誌「生涯学習NAVI」を発行する。</p>				
	実施主体	生涯学習センター		取り組みの場	情報誌
	連携先	市役所関連部署 大学 等		対象者	市民
事業目標	指標			現状 (2013年度)	65施設
	生涯学習NAVIの配布施設数			目標水準 (2018年度)	100施設
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	65施設				100施設

施策5：スポーツのまちづくり

(5) スポーツ情報発信力の強化

No	5-8				
推進施策	【重点施策】総合的なスポーツ情報発信力の強化				
事業名	スポーツ情報発信・広報支援事業				
取り組みの概要	<p><目的・狙い> ホームタウンチームや町田市ゆかりのアスリートの活動情報を、多様な手段で広く市民に発信することにより関心と支援の気持ちを高め、ホームタウンチーム・アスリートへの支援につなげる。</p> <p><取り組み内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ホームタウンチーム・アスリートの活動情報を町田市ホームページや広報まちだ、市政情報モニター「まちビジョン」、シティセールス（CS）コーナーに掲載する。 ホームタウンチームの広報誌や PR ポスターを市内各施設・小中学校、掲示板に配布・掲示する。 情報誌「スポまち キッズ!」を Sports まちだホームタウン協議会と協働し、作成・発行する。 総合体育館情報コーナーの有効活用及び他スポーツ施設の情報コーナーの整備を行う。 				
	実施主体	スポーツ振興課		取り組みの場	市内
	連携先	広報課 Sports まちだホームタウン協議会 ホームタウンチーム 公園緑地課		対象者	市民
事業目標	指標			現状 (2013年度)	134件
	ホームページでの アスリート情報発信件数			目標水準 (2018年度)	190件
実施計画	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	150件	160件	170件	180件	190件